

株式会社 新興測量設計

◆本社所在地

〒861-8010 熊本市東区上南部3丁目32番8号

TEL 096-380-9808 FAX 096-380-9810

E-mail info@sinkou-ss.co.jp

代表取締役 石原 健二

資本金 千円 10,000	社員総数 人 27	技術系社員数 人 23	事務系社員数 人 4	直前2年の平均実績額 千円 280,748	創業年月 昭和51年1月	創業年数 49年						
登録業名		登録番号		登録業名		登録番号						
測量業者		第(11)-7799号		地質調査業者								
建設コンサルタント		建02第9517号		建築士事務所								
補償コンサルタント				不動産鑑定業者								
営業種目												
測量		登録	希望	建設コンサルタント		技術士	RCCM	希望				
測量一般		○	○	総合技術監理		○		○				
地図の調整				土質及び基礎				○				
航空測量				鋼構造物及びコンクリート			○	○				
補償コンサルタント		登録	希望	河川・砂防及び海岸・海洋			○	○				
土地調査部門				道			○	○				
土地評価部門				トンネル		○		○				
物件部門				下水道		○	○	○				
機械工作物部門				上水道及び工業用水道				○				
営業補償・特殊補償部門				造園				○				
事業損失部門				都市計画及び地方計画				○				
補償関連部門				港湾及び空港				○				
総合補償部門				農業土木		○	○	○				
不動産鑑定業者				森林土木				○				
建築関係建設コンサルタント				電力土木				○				
地質調査業者		技術士	RCCM	希望	施工計画、施工設備及び積算			○				
地質調査部門					建設環境			○				
その他地質関係設計					その他土木関係設計			○				
資格取得者状況												
資格		資格取得者数(延人数)				資格		資格取得者数(延人数)				
測量		大卒 院卒	短大 高専卒	専門卒	高卒	計	建設コンサルタント	大卒 院卒	短大 高専卒	専門卒	高卒	計
測量士		4		5		9	博士(工学)	1				1
測量士補		5	1	1	1	8	技術士	2				2
土地区画整理士		1				1	技術士補	2				2
土地家屋調査士							RCCM	6		3		9
地籍調査監理技術者							一級土木施工管理技士	5		5	2	12
地籍主任調査員							二級土木施工管理技士			1	1	2
							技術管理者認定	1				2
資格		資格取得者数(延人数)				資格		資格取得者数(延人数)				
補償コンサルタント		大卒 院卒	短大 高専卒	専門卒	高卒	計	下水道二種	2				2
							配管設計講習会修了者			3		3
							一級造園施工管理技士			1		1
補償業務管理士							一級建築施工管理技士				2	2
土地改良補償業務管理者		3				3	コンクリート診断士	2			1	3
公共用地取得事務経験者							二等無入航空機操縦士	1		1	1	3
							農業土木技術管理士	1		1		2
資格		資格取得者数(延人数)				資格		資格取得者数(延人数)				
不動産鑑定業者		大卒 院卒	短大 高専卒	専門卒	高卒	計	施工管理技術研修修了者	2		4	1	7
							林業技士			2		2
不動産鑑定士							橋梁点検技術研修修了者	3		2	1	6
							熊本県被災宅地危険判定士	1		1		2
資格		資格取得者数(延人数)				資格		資格取得者数(延人数)				
建築関係建設コンサルタント		大卒 院卒	短大 高専卒	専門卒	高卒	計	地質調査業者	大卒 院卒	短大 高専卒	専門卒	高卒	計
一級建築士							技術士					
二級建築士							地質調査技士					
							登録規定3条該当技術管理者					
							登録規定3条該当現場管理者					
ISO認証	9001	取得	平成	年	月	営業機器	3Dレーザースキャナ, GNSS測量機, CIM機器, UAV機器, ArcGIS					

会社アピール
 当社はICT活用の取り組みを実践しており、UAV、3Dスキャナの機器で3次元図面モデルを導入することによって、合意形成の迅速化、業務効率、生産性向上、品質向上などに積極的に取り組んでいます。
 また、災害等でICT技術が活用出来るように、研究及び技術の研鑽にはげんでおります。